

平成 16 年 6 月 6 日

津山市長 中尾嘉伸様
津山市教育委員会 神崎博彦様
津山市議会議長 森西順次様
津山市総務文教委員会 委員様

岡山県北マルチメディア研究会
代表 山口秀帝
IT 支援センター
代表 村田 勇

津山市小中学校のインターネット環境についての要望書

「県北小中学校スクールネット」構築について

インターネットアクセスは校外学習と同じです。有益な面も計り知れませんが、一方で様々な危険が潜んでいます。世界のホームページの 2~3 割が、過度な性描写や暴力、犯罪などの有害サイトと言われ、その悪影響が社会問題化しています。有効に、そしてある程度自由に子どもたちが情報収集できるよう、教育現場に不必要、不適切なサイトをシャットアウトすべきです。

子どもたちに見せたくない有害サイトへのアクセスをブロックする、簡単なようですが、教育現場で実務と並行してそれらの管理を先生たちをお願いすることになると、計り知れない負担と学校間の格差が出て来ます。県立の高等学校ではスクールネットを経由してインターネットへ接続することにより、統一して不適切なサイトのブロックを行っております。

県北の小中学校のインターネット接続環境もパソコン教室一室から、各教室で利用できる環境が整いつつあり、さらに多くの小中学校は専用回線でインターネットに接続されています。そこで、個々の学校で Web フィルタリングを行うのではなく、県立高校と同じように統一された Web フィルタリングを実施すべきと考え、県北小中学校スクールネットの構築を要望いたします。

具体的な作業としては小中学校の先生の代表と有識者で、有害コンテンツのフィルタリング（有害ホームページの排除）についてのポリシー（方針）の検討、一括して Web フィルタリングを行う場合の委託先接続プロバイダー、および費用面の検討が必要と考えます。

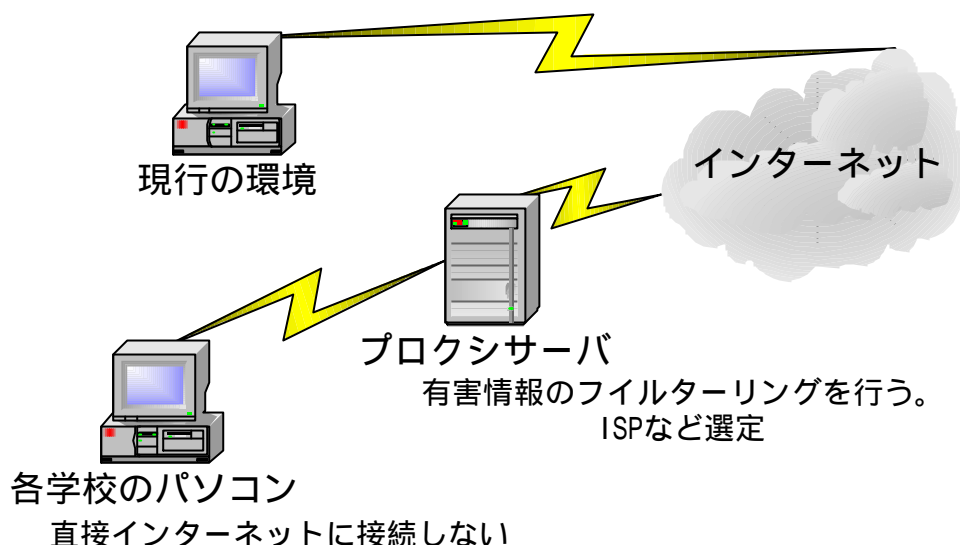
県北の小中学校のインターネット接続環境の多くはテレビ津山「ごんごネット」を使っているので設備面はテレビ津山など県北の ISP にお問い合わせすれば比較的簡単に実施できるように思います。実施にあたり、設備面よりソフト面が重要であろうと考えられますので早急に検討会を招集し、具体化していただけるよう参考資料を添付して要望いたします。

仮称“ 県北小中学校スクールネット構築検討会 ” の実施を要望します。

以 上

参考資料

I) プロキシサーバーの構築について



ネットワークを提供するISP(プロバイダー)内にプロキシサーバーを構築し、このプロキシサーバーを経由して有害情報のフィルタリング(排除)を行うのが費用面からも効率的であると思われます。

構築維持管理費の試算

機器費用(Windowsの場合) ￥3,500,000

フィルタリングソフトなど(300ユーザー) ￥1,500,000

維持費用(機器・セキュリティー更新)年 ￥900,000

岡山県北マルチメディア研究会に於いての試算で構築方法により投資額は変化します、
上記以外に設置調整費用、各学校のパソコン設定など関連の業務・費用も発生いたします。

II) 県北小中学校スクールネット構築検討会に出席いただきたい団体(案)

教育委員会

学校長

学校の先生(インターネットに精通している方)

PTA

ISP(プロバイダー)

警察、司法関係者

市民団体

生徒

有識者など

III) 実施に向けて留意していただきたい事

- 1、ハード面よりソフト面に重点を置いて推進していただきたい。
- 2、現行の資産を有効活用し、業者との過去のかかわりで無駄な投資にならないように十分な検討を行っていただきたい。

(津山市小中学校のインターネット環境についての要望書添付資料)